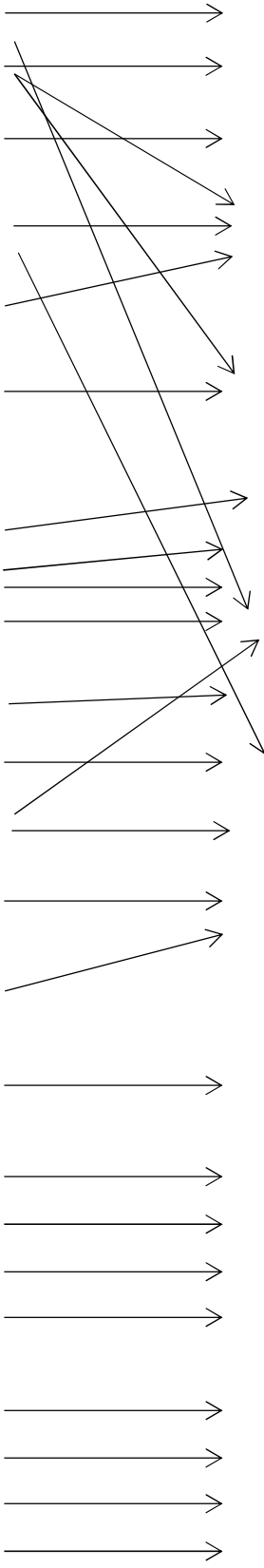


基本方針に基づく主な具体化イメージ

再整備基本方針		整備イメージ
方針① あやめで感動を生む	あやめで感動を与える（見せ方・植え方の工夫）	・「一面のあやめ」を実現 ・高低を意識した圃場づくり（写真映えも重視）
	育成品種の検討・古種の保存	・長井古種の保存とP R ・改良種の選別
	あやめ以外の花も配置	・フラワー都市交流ガーデンの保全 ・あやめ時期の花、通年利用を考えた花の植栽
方針②	あやめの知識・長井古種の価値を学べる場の提供	・常設の学び（あやめの知識、系統図、公園の歴史など）の施設整備
「あやめのふる里」を学べる公園づくり	「あやめのふる里」の定着を図る 他のあやめ公園との差別化を図る	・「あやめのふる里」というイメージ戦略をもつ
	学術的な植生ゾーンの創出	・学術的な植生ゾーンの創出
方針③	水を感じられる公園づくり （親水スペースや水の流れの確保）	・園内水路の改修（ボートを楽しめる空間づくり） ・親水スペースの確保 ・野川との一体利活用
あやめと水と緑の調和	樹木の適切な管理により暗さの解消を図る	・樹木管理を行い景観と眺望を確保する
	松と芝を効果的に配置し和風庭園のイメージを活かす	・松の植生を管理し庭園としての景観を確保する
方針④	あやめ会館の建て替え（通年利用型）	・多目的に利用できるあやめ会館施設に改修
参加型の公園づくり	高所からの展望の確保	・高所からの展望スペース（見晴台など）を整備 ・高台からの眺望を活かす
	動線とメインゲート、ゾーニングの再構築	・北口（メインゲート）とあやめ会館、高台などを結ぶ主となる動線に屋根付き回廊を整備 ・メインゲートの機能充実 ・あやめ公園駅に東口を設け高台入園口を整備
	園路とトイレのバリアフリー化	・園路の舗装・バリアフリー化 ・トイレのバリアフリー化
	子供が楽しめるスペース・設備の整備	・子供が楽しめるスペースや遊具の整備
	休み処・ベンチの改良・増設	・東屋やベンチの設置・お茶接待場所の改修
	園内を楽しめる表示・サインの見直し	・園内案内看板の設置
	維持管理への市民参加・協力体制の構築	・花殻摘みや除草、改植などを市民参加で実施する体制を構築する
方針⑤	飲食スペースとみやげ処の充実	・飲食スペースとみやげ処の改修と運営の充実
おもてなしの公園づくり	写真の撮りやすい設計、ビューポイントの配置	・ビューポイントを日々配置し情報も発信する
	PR の強化、発信力の強化	・見頃情報も含め、様々な媒体を活かしP R を強化
	あやめまつりやイベントの工夫・見直し	・あやめまつりの見直しや、通年利用のイベントなどで集客力をあげる



具体的整備手法
①圃場を下流から上流に向け、1 枚の圃場ごとに 10cm～20cm 程度高くすることで、一面のあやめ花畑が見えるように整備。写真スポットも考慮して、一面の花畑の中には、園路を設けない。
②改良種は長井の風土に合うものを選定して植栽する
③ガーデニングの手法を取り入れた植栽個所を園内に数か所設ける。
④あやめ時期、通年利用を考えた花の植栽 ⇒ アジサイ、つつじ、芝桜等の植栽。
⑤あやめ会館内にあやめ情報を学べるパネル展示コーナー等を設置する
⑥花菖蒲の種類比較がみられる圃場の配置。（古種・江戸系・伊勢系・肥後系・神宮花・菖翁花）
⑦長井古種の歴史（系統図など）を伝える看板の設置
⑧古種紹介ゾーンを設ける。⑨明治神宮からの分与を受けた品種紹介
⑫アヤメ科アヤメ属の比較ができる圃場を整備、または、順路に沿って比較できる圃場の並び。 （水生→水際→水辺→陸生→高所 ショウブ→カキツバタ→花菖蒲→アヤメ→シャガ）
⑪池の一部を水面まで入れる親水スポットにする。⑬池から水路を園内に延伸し、ボートも使用する。
⑬水上レストラン（川床茶屋）の設置。
⑭高木や滝山の樹木の整理をし、園路も増設。高い位置からの見晴らしも確保。
⑮松の配置により和風庭園としての景観を確保する（インバウンドを意識）
⑯地域や子供会の行事にも利用できるスペースを取る。（再掲）あやめに関する展示スペースの設置。
⑰あやめ会館 2 階バルコニーや屋上などを利用し、眺望を確保する。
⑱北口をメインゲートとした園内の導線、ゾーニングの設定。
⑲メインゲートに総合案内機能を持たせ、券売、パンフ設置、周辺情報の紹介ができるようにする。
⑳園路及び施設等の出入りは、バリアフリー化。全てにおいてユニバーサルデザインを意識。
㉑多目的広場を整備。（芝生広場など）
㉒回廊や東屋などで日陰スペースを設ける。水飲み場で長井の水をアピールする。
㉓その年の見どころや、園内情報が分かりやすい看板を設置
㉔ガーデニング講習会の開催。
㉕あやめ祭前、祭中の市民参加型管理イベントの創設。
㉖まつり期間中のみやげ処は会館内に集約。さくらんぼ等山形（長井）ならではのものをメインにする。
㉗写真スポットを考慮した圃場の再配置。おすすめビューポイントの表示
㉘開花状況の発信。様々な媒体の活用により誘客を図る
㉙あやめまつりの見直しやあやめ時期以外のイベント会場としての活用により、賑わいを生む